I·O DATA

携帯電話対応
通信アダプタ

USB-PDC2/USB-PHS64L
USB-AH64/USB-cdma
セットアップガイド

146832-01

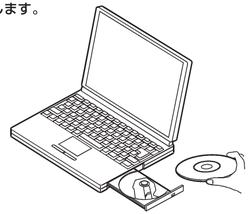
本書では製品でインターネットなどをご利用になりたい場合などの詳細な手順は本書には記載されておりません。詳細な説明はオンラインマニュアルをご覧ください。
Macintoshをお使いの方は、【2サポートソフトをインストールする（Macintosh）】におすすみください。

1 サポートソフトをインストールする(Windows)

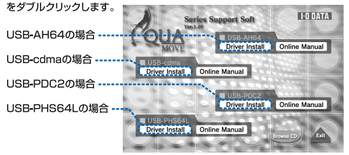
本製品を使用するには、「サポートソフト」CD-ROM内のドライバソフトをパソコンにインストールする必要があります。
ここでは、そのインストール手順について説明します。
インストール作業は、はじめて本製品を接続したときだけ行います。
次回からは、パソコンを起動すれば本製品を使用できます。

注意 まだ本製品を接続しないでください。

1 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。



2 自動的に以下のメニューが表示されます。
ご購入された製品の［Driver Install］をクリックします。
自動で起動しない場合は、「サポートソフト」CD-ROM内の［Autorun.exe］をダブルクリックします。



以降の手順は「USB-PDC2」の例です。
他の製品でも操作は同様です。表示される製品名や図をお使いの製品に読み替えてください。

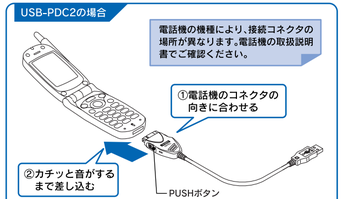
3 ［OK］ボタンをクリックします。

4 ［OK］ボタンをクリックします。

5 「サポートソフト」CD-ROMを取り出します。

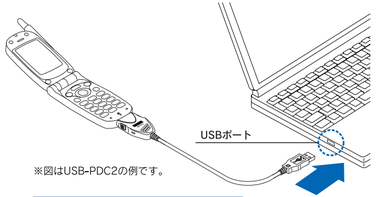
6 電話機の接続コネクタに付いているカバーを取り外し、本製品を接続します。
取り付け方法は「はじめにお読みください」の【取り付ける】をご覧ください。

USB-PDC2の場合



注意
- 本製品と電話機を接続する場合は、コネクタの向きに注意してください。向きが違ったまま無理に差し込むと故障の原因になります。電話機によってコネクタの場所や向きが異なりますので、電話機の取扱説明書で必ず確認してください。
- 本製品を取り外す場合は、PUSHボタンを指でつまんで（押しながら）まっすぐ引き抜いてください。PUSHボタンを押さずに無理に引き抜くと、ケーブルやコネクタが破損する原因になります。

7 パソコン（またはUSBハブ）のUSBポートに、本製品のUSBコネクタを差し込みます。
USBコネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。



※図はUSB-PDC2の例です。

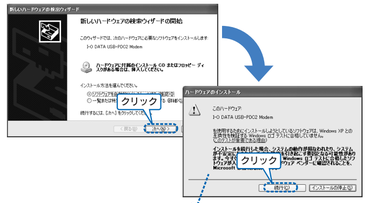
パソコン（またはUSBハブ）のUSBポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。

以降はお使いのOSの手順にお進みください。

Windows XP

以下の手順は「USB-PDC2」の例です。他の製品でも操作は同様です。表示される製品名をお使いの製品名に読み替えてください。

1 ［次へ］ボタンをクリックし、［続行］ボタンをクリックします。

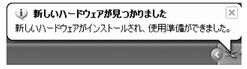


弊社製ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
➡マイクロソフト社はWHQLという組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。このたびお買い上げ頂いた製品は現時点では認定を受けておりません。

2 ［完了］ボタンをクリックします。

3 再度手順1の画面が表示された場合は、手順1 2を繰り返します。

4 以下のメッセージが表示されましたら、インストールは終了です。



以上でインストールは終了です。次にパソコンと本製品が正常に通信できるかを確認します。

確認する

正常に本製品とパソコンが通信できるかを確認します。設定と確認は、Windowsの［電話とモデムのオプション］アイコンで行います。
本製品をUSBポートに差し込んだままで設定および確認をしてください。

1 ［スタート］→［コントロールパネル］を順にクリックします。

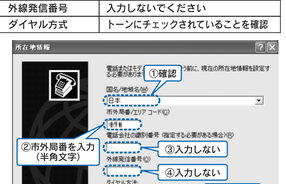
2 ［コントロールパネル］が“カテゴリ表示”になっている場合は、［クラシック表示に切り替える］をクリックします。

3 ［電話とモデムのオプション］アイコンをダブルクリックします。

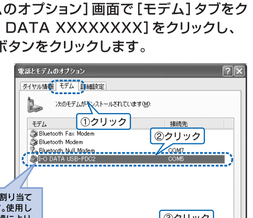
［電話とモデムのオプション］は［カテゴリ表示］からでも選択できます。［カテゴリ表示］の場合は、［プリンタとその他のハードウェア］をクリック後、［コントロールパネルを選択します］の文字の下に［電話とモデムのオプション］があります。

4 以下の画面が表示された場合は、必要な情報を設定し、［OK］ボタンをクリックします。

No.	項目	設定内容
①	国名／地域名	「日本」であることを確認
②	市外局番／エリアコード	所在地の市外局番を入力
③	電話会社の識別番号	入力しないでください
④	外線発信番号	入力しないでください
⑤	ダイヤル方式	トーンにチェックされていることを確認



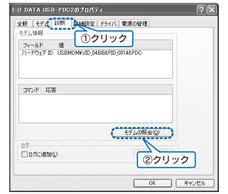
5 ［電話とモデムのオプション］画面で［モデム］タブをクリック後、［I-O DATA XXXXXXXX］をクリックし、［プロパティ］ボタンをクリックします。



本製品がCOM5に割り当てられている例です。使用しているパソコン環境により、COM番号は変わります。

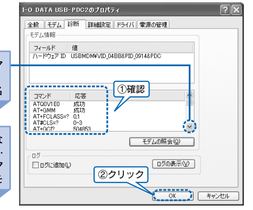
［I-O DATA XXXXXXXX］が表示されない場合は…（XXXXXXXXは製品名）
➡オンラインマニュアルの［困ったときには］をご参照ください。

6 本製品とパソコンが正常に通信できるかを確認します。
［診断］タブをクリックして、［モデムの照会］ボタンをクリックします。



7 「お待ちください」と表示されます。手順8の画面が表示されるまで、そのままでお待ちください。

8 しばらくすると以下のように表示されます。
確認後、［OK］ボタンをクリックします。
※［コマンド］［応答］の部分が異っ白でなく、［AT・・・・］と英数字が表示されたら正常です。



クリックすると他のコマンドの確認ができます。［ATI4］には本製品の名称が表示されます。

「ポートが開けません」などと表示された場合は…
➡オンラインマニュアルの［困ったときには］をご参照ください。

注意
- この通信テストはパソコンと本製品間の通信テストであり、電話機を介して通信するテストではありません。
- ［応答］欄に［コマンドはサポートされていません］と表示される場合がありますが、動作上問題ありません。

9 ［OK］ボタンをクリックし、［電話とモデムのオプション］画面を閉じます。

ここまでで、本製品とパソコンが正しく通信できることが確認できました。
「はじめにお読みください」およびオンラインマニュアルを参照して本製品をお使いください。

■インターネットに接続するとき

①［サポートソフト］CD-ROMをパソコンにセットします。
→メニューが起動します。
②お使いの製品の［Online Manual］をクリックします。
→オンラインマニュアルが起動します。
③［Windows XP］をクリックします。
④［インターネット接続前の確認］、［ダイヤルアップの設定］、［インターネットに接続する］をお読みください。

Windows 2000

以下の手順は「USB-PDC2」の例です。他の製品でも操作は同様です。表示される製品名をお使いの製品名に読み替えてください。

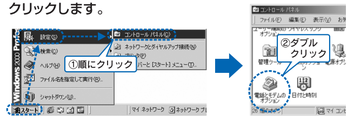
1 以下の画面が表示されましたら、［はい］ボタンをクリックします。

以上でインストールは終了です。次にパソコンと本製品が正常に通信できるかを確認します。

確認する

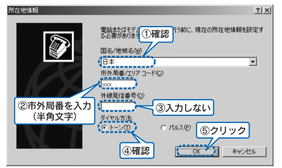
正常に本製品とパソコンが通信できるかを確認します。設定と確認は、Windowsの［電話とモデムのオプション］アイコンで行います。
本製品をUSBポートに差し込んだままで設定および確認してください。

1 ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］を順にクリックし、［電話とモデムのオプション］アイコンをダブルクリックします。

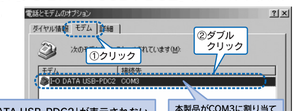


2 以下の画面が表示された場合は、必要な情報を設定し、［OK］ボタンをクリックします。

No.	項目	設定内容
①	国名／地域名	「日本」であることを確認
②	市外局番／エリアコード	所在地の市外局番を半角文字で入力
③	外線発信番号	入力しないでください
④	ダイヤル方式	トーンにチェックされていることを確認



3 「電話とモデムのオプション」画面で［モデム］タブをクリック後、［I-O DATA USB-PDC2］をダブルクリックします。

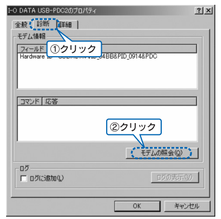


［I-O DATA USB-PDC2］が表示されない場合は… ➡オンラインマニュアルの［困ったときには］をご参照ください。

本製品がCOM3に割り当てられている例です。使用しているパソコン環境により、COM番号は変わります。

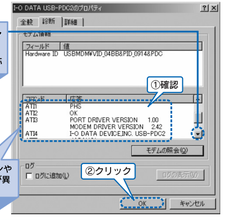
裏へ続く ➡

4 本製品とパソコンが正常に通信できるかを確認します。
［診断］タブをクリックし、［モデムの照会］ボタンをクリックします。



5 「お待ちください」と表示されます。次の手順の画面が表示されるまで、そのままでお待ちください。

6 しばらくすると以下のように表示されます。
確認後、［OK］ボタンをクリックします。
※［コマンド］［応答］の部分が真っ白でなく、［AT‥‥］と英数字が表示されたら正常です。



「ポートが開けません」などと表示された場合は…
➡オンラインマニュアル［困ったときには］をご参照ください。

注意
●この通信テストはパソコンと本製品間の通信テストであり、電話機を介して通信するテストではありません。
●［応答］欄に［コマンドはサポートされていません］と表示される場合がありますが、動作上は問題ありません。

7 ［OK］ボタンをクリックし、［電話とモデムのオプション］画面を閉じます。

ここまでで、本製品とパソコンが正しく通信できることが確認できました。「はじめにお読みください」、オンラインマニュアルを参照して本製品をお使いください。

■インターネットに接続するとき

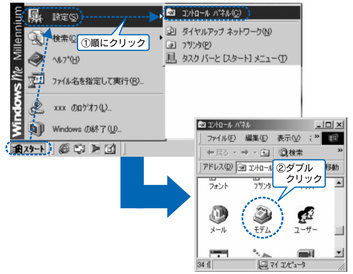
①「サポートソフト」CD-ROMをパソコンにセットします。
→メニューが起動します。
②お使いの製品の［Online Manual］をクリックします。
→オンラインマニュアルが起動します。
③［Windows 2000］をクリックします。
④［インターネット接続前の確認］、［ダイヤルアップの設定］、［インターネットに接続する］をお読みください。

Windows Me/98

以下の手順は「USB-PDC2」の例です。他の製品でも操作は同様です。
表示される製品名をお使いの製品名に読み替えてください。
正常に本製品とパソコンが通信できるかを確認します。設定と確認は、Windowsの［モデム］アイコンで行います。
本製品をUSBポートに差し込んだままで設定および確認してください。

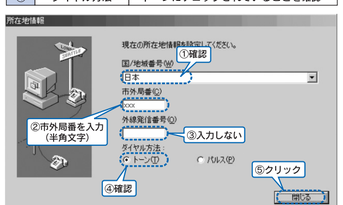
確認する

1 ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］を開き、［モデム］アイコンをダブルクリックします。



2 以下の画面が表示された場合は、必要な情報を設定し、［閉じる］ボタンをクリックします。

No.	項目	設定内容
①	国名／地域名	「日本」であることを確認
②	市外局番	所在地の市外局番を半角文字で入力
③	外線発信番号	入力しないでください
④	ダイヤル方法	トーンにチェックされていることを確認



3 ［I-O DATA USB-PDC2］をクリック後、［プロパティ］ボタンをクリックします。

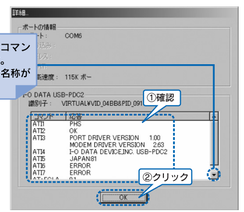
［I-O DATA USB-PDC2］が表示されない場合は…
➡オンラインマニュアル［困ったときには］をご参照ください。

4 本製品とパソコンが正常に通信できるかを確認します。
［検出結果］タブをクリックし、［I-O DATA USB-PDC2］が表示されているポート（画面例では［COM6］の部分）をクリック後、［詳細］または、［詳細情報］ボタンをクリックします。

本製品がCOM6に割り当てられている例です。お使いのパソコン環境により、COM番号は変わります。

5 ［モデムと通信しています］と表示され、しばらくして以下のように表示されたら［OK］ボタンをクリックします。
※［コマンド］［応答］の部分が真っ白でなく、［AT‥‥］と英数字が表示されたら、本製品は正常に認識されています。

クリックすると他のコマンドの確認ができます。「ATI4」には本製品の名称が表示されます。



サポートソフトのバージョン や使用環境により、「ATI3」の数値が異なる場合があります。

「ポート を開けません」などと表示された場合は…
➡オンラインマニュアル［困ったときには］をご参照ください。

注意
●この通信テストはパソコンと本製品間のテストであり、電話機を介して通信するテストではありません。
●［応答］に［ERROR］と表示されていますが、動作上問題ありません。

6 ［OK］ボタンをクリックし、［モデムのプロパティ］画面を閉じます。

ここまでで、本製品とパソコンが正しく通信できることが確認できました。「はじめにお読みください」、オンラインマニュアルを参照して本製品をお使いください。

■インターネットに接続するとき

①「サポートソフト」CD-ROMをパソコンにセットします。
→メニューが起動します。
②お使いの製品の［Online Manual］をクリックします。
→オンラインマニュアルが起動します。
③［Windows Me/98］をクリックします。
④［インターネット接続前の確認］、［ダイヤルアップの設定］、［インターネットに接続する］をお読みください。

2 サポートソフトをインストールする(Macintosh)

「サポートソフト」CD-ROM内の「USBドライバ」と「モデム設定ファイル」（CCLファイル）をパソコンにインストールします。
ここで説明する作業は、最初に1度だけ行います。
次回からは、本製品のUSBコネクタを差し込むだけで使用できます。

注意 以下の作業はUSBポートに本製品を接続する前に行ってください。

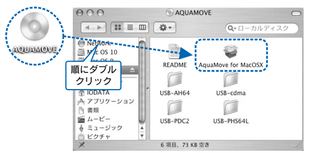
Mac OS X

以下の作業はUSB-PDC2の例です。他の製品の場合はお使いの製品名にお読み替えください。

1 パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを起動します。

2 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

3 表示された［AQUAMOVE］→［AquaMove for Mac OSX］を順にダブルクリックします。

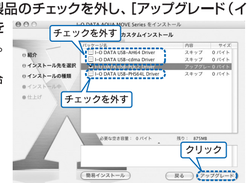


4 ［続ける］をクリックします。

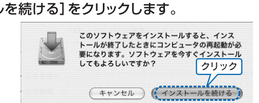
5 インストール先ディスクを選択し、［続ける］をクリックします。

6 ［カスタマイズ］をクリックします。

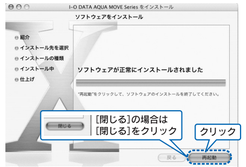
7 ご購入以外の製品のチェックを外し、［アップグレード（インストール）］をクリックします。
（右記の画面は、USB-PDC2の場合の例です。）



8 以下の画面が表示される場合があります。
［インストールを続ける］をクリックします。



9 ［再起動］または［閉じる］をクリックします。
［閉じる］の場合は、［閉じる］をクリック後、パソコンを再起動します。

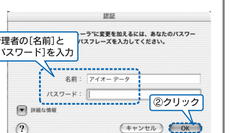


10 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出します。

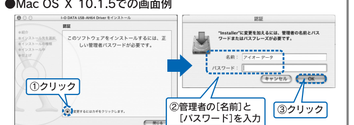
11 再起動後、パソコンのUSBポートに本製品を差し込みます。［Apple メニュー］→［コントロールパネル］→［モデム］を順にクリックします。［I-O DATA USB-xxxx（製品名）］が表示されていることを確認してください。

参考 以下の［認証］画面が表示される場合は?
ログイン時に設定したユーザ名を［名前］に、パスワードを［パスワード］に入力してください。（パスワードを設定していない場合は、［パスワード］を空白にして［OK］をクリックしてください。）

●Mac OS X 10.2.6～10.3.2での画面例



●Mac OS X 10.1.5での画面例



以上でソフトウェア側の準備はOKです。

■インターネットに接続するとき

①「サポートソフト」CD-ROMをパソコンにセットします。
②サポートソフト内の［Manual］フォルダ→［index.exe］をダブルクリックします。
→オンラインマニュアルが起動します。
③［Mac OS X］をクリックします。
（Mac OS 8.6～9.2.2の場合は、［Mac OS 8.6～9.2.2］をクリックします。）
④［インターネット接続前の確認］、［ダイヤルアップの設定］、［インターネットに接続する］をお読みください。

以上でソフトウェア側の準備はOKです。

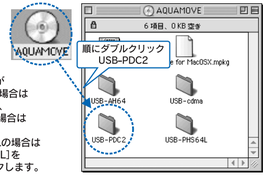
Mac OS 8.6～9.2.2

以下の作業はUSB-PDC2の例です。他の製品の場合はお使いの製品名にお読み替えください。

1 パソコンの電源を入れ、Mac OSを起動します。

2 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
デスクトップ上にCD-ROMアイコンが表示されます。

3 ［AQUAMOVE］→［USB-PDC2］を順にダブルクリックします。

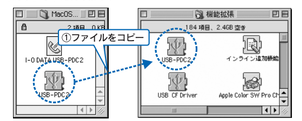


※ご購入の製品が
USB-AH64の場合は［USB-AH64］、
USB-cdmaの場合は［USB-cdma］、
USB-PHS64Lの場合は［USB-PHS64L］をダブルクリックします。

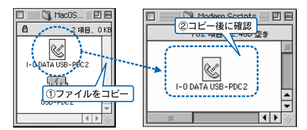
サポートソフトをお使いのパソコンのハードディスクにコピーした場合は➡コピー先のハードディスクの［MacOS 8-9］フォルダをダブルクリックして開きます。

4 ［MacOS8-9］をダブルクリックします。

5 ［MacOS8-9］内にある［USB-PDC2］を［機能拡張フォルダ］へコピーします。
※［機能拡張］フォルダは、Mac OSがインストールされているドライブの［システムフォルダ］の中にあります。



6 ［I-O DATA USB-PDC2］を［システム］フォルダ内の［機能拡張］フォルダの［Modem Scripts］フォルダへコピーします。



7 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出します。

8 再起動後、パソコンのUSBポートに本製品を差し込みます。［Apple メニュー］→［コントロールパネル］→［モデム］を順にクリックします。
経由先に、［I-O DATA USB-xxxx（製品名）］が表示されていることを確認してください。

以上でソフトウェア側の準備はOKです。